



# food drive

みなとみらい, 横浜



セカンドハーベストジャパンの理事長をしていて最も頻繁にきかれる質問は「どうやったら私も協力できますか?」というものです。何度同じことを聞かれてもこの質問にお答えするのに飽きることは全くありません。



私たちの活動に協力する方法はたくさんあります。2HJの支援者には、時間の寄付をする方もいれば、募金をしてくれる方、調理器具や食べ物を寄贈してくれる方もいます。



今日、私は横浜で行われているニュースキンのイベントに来ており、ニュースキンのディストリビューターの方たちに私たちの活動についてお話しし、私たちのプログラムのために彼らからの食べ物の寄付を受け取っています。



ニュースキンジャパンは過去に合計で一億円を超える寄付をセカンドハーベストにしてくれており、ニュースキンのディストリビューターの方たちは計何百時間ものボランティアをしてくれました。



ディストリビューターの方たちには、今日私たちがここに来ることが事前に知らされていて、袋詰めされた食品を持ってきていただければ2HJが喜んで受け取ります、と呼びかけてあります。

ご協力ありがとうございます！



どんな食べ物を寄付として受け取るんですか？



賞味期限が切れていない、開封されていない、痛んでいないものならばどんな食べ物でもかまいません。去年は寄付として1500トンの食べ物を受け取りましたが、それらは寄付されなかったらただのごみになっていたんですよ。

どんな人たちに食べ物をあげるんですか？



私たちの理念はシンプルです。食べ物が必要な人には誰にでも提供する。日本は世界的にも最も裕福な国のひとつですが、それでも何十万人という人が貧困線以下で生活しています。



去年は東北地方の復興を支援するために、文字通り何トンもの食料を運送しました。

ええ、それはすごい！食べ物を自分たちで配ったんですか？



今日もっと食べ物を持ってくれば良かった！でも、これで色々分かったし、ボランティアをしたいと思います。

ほとんどの場合、地元の人たちによく知られており、すでに彼らと関係を築いている団体と一緒に活動しました。



みんなが寄付した食べ物は本当にいろいろな種類があるなあ。



自分たちがどれだけ幸運なのか考えさせられるな。

僕は秋葉原にある彼らのオフィスで食事を準備する手伝いをしたことがあるんだけど、本当にいい経験だった。

僕たちは恵まれているよ。でもほとんどの人がそれに気づかない。それに日本に貧困が存在するなんて思わないんだ。そういう問題は、スーダンや北朝鮮のものだと思っている。

このすべての食べ物は、ニュースキンのディストリビューターの方たちがこの一日半で持ってきてくれたもの。そして実はこのトラックもニュースキンが寄付してくれたものなんです！

ニュースキンの元社長であるロバート・コンリー氏がレストランで食事をしているときに私たちの活動のことを聞き、その後私と会って彼は協力したいと言ってくれました。

8年前くらいのことで、それ以来ニュースキンジャパンとそのディストリビューターの方たちは素晴らしいサポーターなんです。

ご協力ありがとう！



ニュースキンジャパンはどうやってセカンドハーベストに関わるようになったんですか？



なるほど！私たちが誇りに思えます。



どういたしまして！



今日はたくさんのお米の  
寄付がありました。ほと  
んどが5キロのパック。



この夢つきしは福岡県産で、袋の表示による  
とたった先月収穫されたばかりのもの。



このお米を寄付してくれた男性と話したところ、彼自身が  
福岡から来ており、このイベントで渡せるように遠いところ  
をわざわざ持ってきてくれたそうです。

このセカンドハーベストのフード  
ライブに寄付するだけじゃなく、  
筋肉までついちゃいますね！



ええ!毎年日本では  
年間900万トンにもなる食べ物  
が捨てられているんだ!



それに、15%以上の  
日本人が112万円以下の収入  
しかないのか。





大竹さん、ほとんどの女性があなたよりも私と写真を撮りたがるのは、あなたがハンサムすぎるから。怖じ気づいちゃうね。私ですらそうなもの。

セカンドハーベスト・ジャパンは支援を必要とする人たちに手をさしのべます。そして私たち誰もが助けを必要とする時があります。あなたもこの支援活動に参加してみませんか。ボランティア情報などより詳しくは、[www.2hj.org](http://www.2hj.org) をご覧下さい。